

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成30年9月13日(2018.9.13)

【公開番号】特開2018-117645(P2018-117645A)

【公開日】平成30年8月2日(2018.8.2)

【年通号数】公開・登録公報2018-029

【出願番号】特願2018-91537(P2018-91537)

【国際特許分類】

C 12 Q 1/686 (2018.01)

C 12 Q 1/689 (2018.01)

C 12 N 15/09 (2006.01)

【F I】

C 12 Q 1/686 Z N A Z

C 12 Q 1/689 Z

C 12 N 15/09 Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年7月2日(2018.7.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

配列番号1～25のいずれかの配列からなるPCRプライマー。

【請求項2】

対象の血液サンプルにおける結核菌(Mycobacterium Tuberculosis; TB)由来の無細胞核酸を増幅するために用いられる、請求項1に記載のPCRプライマー。

【請求項3】

配列番号1の配列からなるPCRプライマーおよび配列番号2の配列からなるPCRプライマーのプライマー対。

【請求項4】

対象の血液サンプルにおける結核菌(Mycobacterium Tuberculosis; TB)由来の無細胞核酸を増幅するために用いられる、請求項3に記載のプライマー対。

【請求項5】

以下の(a)および(b)の工程を含む、対象における結核菌(Mycobacterium Tuberculosis; TB)由来の無細胞核酸を検出する方法；

(a)前記対象由来の血液サンプルの無細胞画分から得られる、TB由来の無細胞核酸の核酸配列を、配列番号1～25のいずれかの配列からなるPCRプライマーを含むプライマー対を用いたポリメラーゼ連鎖反応によって増幅して、二本鎖DNAを生成させる工程、

(b)前記二本鎖DNAを検出して、前記二本鎖DNAの存在により前記対象におけるTB由来の無細胞核酸の存在を検出する工程。

【請求項6】

工程(a)の前に、前記対象由来の血液サンプルの無細胞画分をプロテアーゼKで処理する工程をさらに含む、請求項5に記載の方法。

【請求項 7】

工程(a)の血液サンプルの無細胞画分が、T Bの細胞壁を破壊する処理の工程を経ていないものである、請求項5または6に記載の方法。

【請求項 8】

前記プライマー対が、配列番号1の配列からなるP C R プライマーおよび配列番号2の配列からなるP C R プライマーのプライマー対である、請求項5～7のいずれかに記載の方法。

【請求項 9】

以下の(a)および(b)を含む、対象における結核菌(*Mycobacterium Tuberculosis*; T B)由来の無細胞核酸を検出するキット；

(a) 前記対象由来の血液サンプルの無細胞画分から得られる、T B由来の無細胞核酸の核酸配列を増幅して二本鎖DNAを生成させるためのプライマー対であって、配列番号1～25のいずれかの配列からなるP C R プライマーを含む前記プライマー対、

(b) 前記二本鎖DNAを検出するための1または複数の試薬または材料。

【請求項 10】

前記対象由来の血液サンプルの無細胞画分を処理するためのプロテアーゼKをさらに含む、請求項9に記載のキット。

【請求項 11】

前記(a)の血液サンプルの無細胞画分が、結核菌(*Mycobacterium Tuberculosis*; T B)の細胞壁を破壊する処理の工程を経ていないものである、請求項9または10に記載のキット。

【請求項 12】

前記(u)a)のプライマー対が、配列番号1の配列からなるP C R プライマーおよび配列番号2の配列からなるP C R プライマーのプライマー対である、請求項9～11のいずれかに記載のキット。